

式 辞

本日ここに、蕪崎市制施行五十七周年の記念式典を挙行いたしましたところ、ご来賓の皆様をはじめ、市議会議員、行政委員、並びに市民代表の皆様におかれましては、公私とも何かとご多忙の折にもかかわらず、ご臨席を賜り、心から厚く御礼申し上げます。

また、皆様方には、常日頃より、市政の推進にあたり、格別なご支援ご協力を賜り、この場を借りて、心より感謝申し上げます。

蕪崎市は、昭和二十九年、一町十ヶ村が大同団結し、市制を施行してから本年をもって満五十七年を迎えました。

今日のおき日に、三万二千余の市民の皆様と共に、この市制施行記念日をお祝いできますことは、この上ない喜びであり、感激に堪えないところであります。

本市は、東に秩父連山、西は南アルプス連邦に抱かれ、北には八ヶ岳の雄姿を、南には霊峰富士を仰ぐ、山紫水明の恵まれた自然環境に包まれ、古くから、甲州街道・駿信往還・佐久往還が交わる交通の要衝として栄え、素晴らしい歴史風土と文化が定着して参りました。

市政を施行して以来、幾多の困難にも遭遇いたしました。先人達の熱き郷土愛とご労苦に支えられ、険しい道のりを克服し、企業誘致による税収の安定化と人口増加対策に関する諸事業、更には、社会資本の整備充実など、重要施策を着実に推進して参りました。

現在なお、県下の中核都市として着実な歩みを続け、常に県北部における政治、経済、教育、文化、産業などのあらゆる分野において、重要な役割を果たす中で、今日まで発展を続けてきております。

さて、三月に発生した東日本大震災から半年余りが経過しました。この間、本市といえども避難所の運営や健康相談業務などに職員を派遣し、また、各種団体や企業、更には市民ボランティアとの協働により支援物資を提供すると共に、市民の皆様から寄せられた義援金も日本赤十字社を通じ被災地へお渡しいたしました。

本市におきましても、災害に強い安全・安心なまちづくりに取り組んで参りましたが、想定を超える災害に直面し、防災対策を見直していかなければならないと強く感じているところであります。

日本全体で東日本大震災の復旧・復興支援に力を注ぐ中、少子高齢化の進行や先行き不透明な社会経済情勢などから、地方自治体を取り巻く環境は依然として厳しく、財源

や人材などの限られた社会資源を効率、効果的に活用していかなければならず、本市の将来像「夢と感動のテーマシティにらさき」に至る道のりは、決して平坦ではありません。しかし、こうした時代であるからこそ、市民の皆様の声をしっかりと受け止め、共に知恵を出し合いながら、次代に誇れる葦崎のまちを創っていかなければなりません。引き続き、二期目の重責を担わせていただけることとなり、これからの市政運営に対するより大きな市民の皆様の期待であると、重く受け止めているところであります。

市民の皆様と共に歩み始め、一期目の就任から掲げた様々な政策が、二期目一年を迎えた中で、一つひとつ着実に実を結びつつあります。

本日、会場といたしました葦崎市民交流センターは、開館以来、子供からお年寄りまで世代を超えた多くの方々にご利用いただいております、中でも図書館や子育て支援センターは、充実した施設・設備環境から大変好評をいただいております。

また、本市の特色を活かした葦崎大村美術館サテライトスペースやサッカーミュージアム、ふるさと偉人資料館は、市内外から高い評価をいただいております。今後、多くの方が訪れ、そして親しまれる施設となるよう努力して参ります。

本市の産業振興と地域活性化のために重要施策として取り組んで参りました工業団地につきましても、造成三区画のうち二区画につきましては、既に二社への売却が終了し、この内、一社については、来春の工場操業を目指し、建設工事が順調に進められております。公害など全く心配のないクリーンな企業として、当該工業団地の看板企業になっていくものと、大いに期待しているところであります。

また、子どもを安心して産み育てることのできる環境づくりとして、医療費窓口無料化も、本年四月から、これまでの小学六年生から中学三年生まで対象を拡大すると共に、市立病院に勤務する医師や看護師が安心して夜間勤務ができるよう、院内夜間保育施設を整備いたしました。また、九月からは急性期や、病状がある程度安定した回復期にある子どもを看護師と保育士が預かることにより、保護者が安心して働くことができるよう、市立病院内に病児・病後児保育室を設置いたしました。更には、私立幼稚園に就園児童を持つ保護者への経済的負担の軽減を図るため、県下のトップにまで助成額を拡大するなど、子育て支援策の強化を図って参りました。

七月にオープンいたしました穂坂自然公園は、森林資源を生かした体験型イベントや昆虫採集に大勢の親子連れで賑わい、中高年の方々は、森林浴を楽しんでおられます。今後、市民の皆様はもとより、市外の方からも四季を通して親しまれる公園づくりを進めて参ります。

以上、直近の事業の一端を述べさせていただきましたが、

議員各位、並びに市民の皆様には、引き続き、市政に対しまして絶大なるご支援ご協力を賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。

本日の記念式典では、多年にわたりそれぞれの分野で市政発展に率先垂範され、公共福祉の増進に献身的な活動を続けてこられた方々に、表彰状並びに感謝状を贈らせていただきます。

受賞者の皆様の多大なご功績に対しまして、深甚なる敬意を表しますと共に、深く感謝申し上げます次第であります。どうか皆様方におかれましては、今後とも健康にご留意していただき、なお一層、本市の発展にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

本日は、「ふるさと祭り」も開催されております。駅前通りから本町通りを中心としたまちなかの商店街、約百五十店舗が、それぞれの想いを込めた特徴ある「のれん」を掲げ、本市の新たなイメージづくりに繋げたいと祭りを盛り上げております。お帰りに是非ともご覧いただければと思います。

結びに当たり、今日まで市勢発展のためご尽力賜りました多くの皆様方に対しまして、重ねて感謝を申し上げますと共に、本日、ご臨席を賜りましたご来賓の皆様を始め、市民の皆様の益々のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます、蕪崎市の明るい未来への希望を込めて、本日の式辞といたします。

平成二十三年十月九日

蕪崎市長 横内 公明